

## 産業経済論 II

2 units 3rd-year(2nd semester)

Tohru Naito · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

**Target)** 産業経済論 I で習得したミクロ経済学の知識を現実の事象にどのように適用することが可能であるかを理解する。

**Outline)** 本講義では都市や空間を分析するツールとしてミクロ経済学をはじめとする経済理論を応用し分析する。古典的な単一中心都市モデルから新しい空間経済学モデルなどを解説する。

**Keyword)** *microeconomics*, 空間経済学, *urban economics*, 地方財政, 交通

**Fundamental Lecture)** “経済原論 I”(0.3), “経済原論 II”(0.3), “産業経済論 I”(1.0)

**Relational Lecture)** “経済原論 I”(1.0), “経済原論 II”(1.0), “産業経済論 I”(0.5)

**Notice)** 本講義は経済原論 I-II(ミクロ経済学)と内容的に深い関連をもっており、経済原論 I・II を既に履修しているか同時に履修することが望ましい。また授業理解のために必要と思われる、トピックスについては、経済原論 I-II の内容を一部復習することもある。

**Goal)** ミクロ経済学を応用して現実経済を分析できる力を習得することを目標とする。

**Schedule)**

1. イントロダクション
2. 都市と都市化の概念
3. 日本の地域構造
4. 都市集積の理論
5. 集積の経済
6. 家計の立地行動 (1)
7. 家計の立地行動 (2)
8. 均衡地代の決定理論
9. 企業・産業の立地
10. 商業地の立地理論
11. 公共サービスと都市・地域政策
12. 住宅市場と住宅政策
13. 地域交易と空間経済学
14. 都市・農村間の移住モデル
15. おさらい
16. 予備日

**Evaluation Criteria)** 期末テスト

**Re-evaluation)** なし

**Textbook)** 黒田達朗・田淵隆俊・中村良平 (著) 『都市と地域の経済学』有斐閣ブックス

**Reference)** 講義で使用するレジュメ, スライドを提供する

**Webpage)** <http://sites.google.com/site/s947140/>

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219388>

**Contact)**

⇒ 後日,指示します

**Note)** 当講義はミクロ経済学の知識を前提として進めていく予定である。したがって、産業経済論 I の内容を十分に理解しておくことが必要となります。